



公益社団法人
滋賀県理学療法士会
ニュース

No.203 (2017-4)

<http://www.shiga-pt.or.jp>

2017.8.1発行

発行者：(公社) 滋賀県理学療法士会 本白水 博
〒520-3232
滋賀県湖南市平松519-37

編集者：西村 謙太郎(公立甲賀病院)
佐治 哲也(公立甲賀病院)

印刷所：(有) 東 呉 竹 堂 (ひがし印刷)

脳卒中者友の会『淡海の会』大運動会に参加して

大津市社会福祉事業団 並河 孝

平成 29 年 6 月 17 日 (土) 10 時～15 時 滋賀県立障害者福祉センター大アリーナにて第 16 回淡海の会大運動会が開催された。

今年は競技委員長を仰せ付かり、無事事故なく会員の皆さまに楽しんで頂けるかと緊張の連続であった。ボランティア参加は、元(げん)鍼灸院のセラピスト 2 名と少なく、介助が必要な会員も多いので心配したが、ご家族の皆さまの協力・応援で無事進んでいった。森田芳久理事長の挨拶で競技は開始された。午前中は個人競技で「めざせホールインワン」(写真①)で、グランドゴルフの用具を用いて 5 m 先のゴールポストに三球のボールを打って一回で入れる競技。いちばん最初に打った O さんのボールがゴールポストに吸い込まれるように入り、開始早々に大歓声となった。介護者や家族の方も真剣に挑戦し、楽しんでいる姿は家族共々に日頃の介護ストレスの解消に役立ったと思われる。次に「ストラックアウト」(写真②) フリスビー 5 枚を点数が書かれている 9 枚のパネルに当ててパネルをくり抜き、くり抜いたパネルの点数を合計して競う。競技に真剣に取り組む、ゲームにのめり込む熱心さに感動を覚えた。



①



②



③



午後からは紅白に分かれてのチーム対抗試合、まず最初の競技は「サイコロベースボール」(写真③)で大きなサイコロを投げて、出た数でアウトからホームランまであり、それにより真ん中に一塁・二塁・三塁・ホームとベースの代わりに椅子を置き、そこを回っていくといったゲームで、初回先行チームがホームランを連発し一方的な試合と思われたが、巻き返しシーソーゲームとなり、大変盛り上がった。その他『パン食い競争』『紅白玉入れ』等の種目があり、そ

れぞれ得意不得意があり、伸び伸びと競技に挑戦して大いに楽しんだ。最後に種目毎、優秀者に賞品・参加賞が渡されて解散となった。一日良い汗をかき、日頃自宅での生活訓練の成果発表の場となった。最後になりましたが、ボランティア参加大歓迎ですので下記にお問い合わせください。【淡海の会連絡先：077-511-5166】

平成 29 年度第 2 回公益社団法人滋賀県理学療法士会理事会議事録（要約）

開催日時：平成 29 年 6 月 9 日（木） 18 時 15 分～ 20 時 15 分

開催場所：滋賀医科大学医学部附属病院リハビリテーション科控室

出席理事：本白水博、平岩康之、松岡昌己、吉田環、柴田健治、川崎浩子、酒井英志

出席監事：前川 昭次 **現在理事数：**11 名 **監事数：**2 名 **議長：**本白水博

○報告事項

各部・各委員会報告

【事務局】

総務部（平岩副会長）

- (1) 2017 年 6 月現在会員 993 名（うち入会手続申請中者 34 名、賛助会員 A5 社、年度末未納退会者 32 名。

広報部

- (1) 士会 News6 月号が発送遅延する

厚生部（堀口理事）

- (1) 6 月 18 日 新人歓迎会
- (2) 11 月 19 日 第 8 回施設対抗フットサル大会開催予定、レクレーション保険加入済
- (3) 10 月 22 日 秋のハイキング実施予定

生涯学習部（川崎理事）

- (1) 5 月 27 日、日理協の新生涯教育システム説明会に川崎理事参加。平成 31 年度より新システムが開始される報告があった

【社会局】

診療報酬部（柴田理事）

- (1) 5 月 27 日「診療報酬・介護報酬に関する情報交換会」開催され、参加者は 48 名であった。日理協より斎藤副会長、森本副会長にアドバイザーとしてご参加いただいた。

介護保険部（柴田理事）

- (1) 第 3 回生活支援系研究会
日時：平成 29 年 6 月 25 日
内容：腰痛予防・改善に対する理学療法の介入
場所：滋賀県立男女共同参画センター

公益事業部（酒井理事）

- (1) リレーフォーライフジャパン in 滋賀医科大学
日時：平成 29 年 10 月 8 日～ 9 日
場所：滋賀医科大学
- (2) おおつ健康フェスティバル 2017
日時：平成 29 年 10 月 15 日
場所：明日都浜大津
内容：シルバーリハビリ体操啓発
- (3) しごとチャレンジフェスタ 2017
日時：平成 29 年 10 月 28 日～ 29 日
場所：竜王町 ドラゴンハット

災害対策部（堀口理事）

- (1) 滋賀県理学療法士会災害対策研修会

日時：平成 29 年 7 月 8 日

場所：草津市立まちづくりセンター

内容：「災害医療について」

「滋賀 JRAT 熊本活動報告と今後の課題」

地域ケア推進部（松岡副会長）

- (1) 日理協主催シルバーリハビリ推進研修会（3 月）に士会より 2 名参加。大津市が導入に向けて検討中。

各会議報告・その他

第 31 回日本プライマリ・ケア連合学会近畿地方会

日時：平成 29 年 11 月 26 日

場所：ピアザ淡海

大会長：雨森正記（弓削メディカルクリニック）

士会 HP にバナー登録した

地域健康創成人材育成事業推進協議会について

- (1) 当士会として体制を整え派遣事業として調整していく

代議員会議報告

- (1) 日理協役員の選挙結果報告

- (2) 会費納入時期の変更（2018 年度 3 月請求）

- (3) 平成 28 年事業実施、平成 29 年度事業計画
本白水会長より報告された

滋賀県難病対策推進協議会について

- (1) 県より士会から協議会への 1 名派遣依頼があり検討していく

○審議事項

第 1 号議案 **提出**：平岩副会長

議案内容：公益黒字の解消について

審議内容・結果：公益収入や公益外収入、公益支出など、全体のバランスの見直しが必要である。

これらの対策については執行理事会にて決定していくことが承認された。

第 2 号議案 **提出**：平岩副会長

議案内容：事務局強化について

審議内容・結果：現在の事務局運営には限界が生じており、新たな動ける事務局体制の構築が必要である。事務局機能を委託すること、また候補者を募り委託に関する交渉を進めていくことが承認された。

第 3 号議案 **提出**：平岩副会長

議案内容：平成 29 年度滋賀県リハビリテーション提供体制再構築基礎調査事業への協

力について

審議内容・結果：一般法人滋賀県作業療法士会より、当該調査事業への協力要請があった。6月末に各施設にアンケートが郵送される。当士会として協力していくことが承認された。

第4号議案 **提出**：酒井理事

議案内容：理学療法週間全国一斉キャンペーンの活動内容について

審議内容・結果：全国一斉キャンペーン日にシルリハ啓発事業を計画していたが、7

月に実施することが困難となった。今年度は理学療法週間に「理学療法の日」の広告マグネットシートを福祉車両等へ貼付依頼し啓発活動することが承認された。

第5号議案 **提出**：松岡副会長

議案内容：シルリハ体操の普及について

審議内容・結果：平成29年7月に第1回シルリハ体操講師認定講習会が筑波にて開催される。当士会から2名参加することが承認された。



新人紹介



氏名：北村 昂大
病院名：済生会滋賀県病院
出身地：滋賀県
趣味：ロードバイク 映画鑑賞

ひとこと：

私は明るく元気な人間です。フレッシュさを最大限に活かし、1人でも多くの患者様を笑顔にしたいです。



氏名：筒井 恒太
病院名：大津赤十字病院
出身地：滋賀県
趣味：ドライブ、旅行、野球

ひとこと：

自分に負けず、継続して努力をすることには自信があります。PTとして自己研鑽に励み続けたいと思います。



氏名：高木 裕斗
病院名：坂田メディケアセンター
出身地：滋賀県
趣味：鉄道・音楽鑑賞

ひとこと：

とにかく明るく元気で温厚な所であり、そして何より、何事にもあきらめないという精神を持っているところです。



氏名：山川 弘輝
病院名：株式会社明尚
リハステーション守山
出身地：滋賀県
趣味：読書

ひとこと：

何事も真面目に丁寧にこなす事を信条にしております。地域で働く理学療法士としてこれからも精進していきます。

平成29年度「県士会ニュース新人紹介」原稿執筆依頼について

当県士会では毎年、新入会員の紹介を掲載しています。主旨としては購読されている各関係団体や既入会員の皆様へ新入会員を紹介し、顔の見える関係を目的とするものであります。ご多忙中誠に恐縮ではございますが、下記掲載要領により原稿のご執筆を賜りますよう、ご協力よろしくお願い申し上げます。

掲載内容：①名前 ②勤務先 ③出身県 ④趣味 ⑤セールスポイント 40～50字 ⑥顔写真
送信先：shigaptnews@yahoo.co.jp

原稿の送信先は上記 e-mail でお願います。また、送信の際は、件名に「新人紹介原稿」と入れ、返信可能なメールアドレス（送信元アドレスと異なる場合のみ）記入をお願いします。

問い合わせ先：公立甲賀病院 リハビリテーション課
県士会広報部部長 山添 徹 TEL 0748-62-0234(代)

第8回 施設対抗フットサル大会 参加チーム募集

第8回の施設対抗フットサル大会を開催するにあたり、参加チームを大募集します。

今大会も資格を有する審判員を外部から招き、厳正にレフリングをしていただく形を取ります。また、交流を目的とする事業のため、特別ルールでのゲーム進行と交流イベントも開催します。

皆さんで楽しむとともに士会員同士や他職種との良い交流の場になれば幸いです。詳細は以下の通りです。



【日 時】 11月19日(日)10:00～17:00(予定)

※9:30～開会式

【場 所】 フットサルポイント守山(ピエリ守山駐車場内)
守山市今浜町2620-5 TEL:070-6514-1828

※少雨決行ですが、荒天の場合は順延予定。

【参加要項】

- ◆参加費は1人500円です。※直前のキャンセルでも運営上支払っていただきます。
- ◆1施設から1チームのみ(5人以上)の参加とさせていただきます。グループ施設混合チーム、近隣施設混合チームでも構いません。
- ◆男性、女性、どちらでも参加して頂けます(男女混合チームはフィールドに6人出場可能)。
- ◆チーム構成について、滋賀県士会員を代表者としていただければ、OT・STの方々でも参加可能です。また、医師・看護師・介護士など施設スタッフの参加も認め

ます。

- ◆大会運営およびレクリエーション保険加入の関係上、メンバー表・同意書の提出をしていただきます。エントリー時に詳細をお伝えします。
- ◆競技中の傷害補償については、三井住友海上レクリエーション傷害補償プラン(入院日額5,000円・通院日額3,000円)を利用します。エントリー後にお渡しするパンフレットをご確認後、補償内容が不十分であれば、各チーム独自でより充実したスポーツ保険等に参加されることをご検討ください。
- ◆参加いただいたチームすべてに参加賞をお渡しします。

【大会特別ルール】

基本的には資格審判員のジャッジに従ってゲームを進行していきます。未経験者や女性の参加者も多数おられることから厳正な審判に加え、大会特別ルールを設けて開催します。以下に主な特別ルールを示します。

- ◇1試合ファウル3回で相手チームへ1得点加点(以後1ファウルにつき1得点加点)
- ◇スライディング全面禁止
- ◇男性→女性へのボディコンタクト禁止
- ◇無謀なロングシュート禁止

※本来のルールに加え特別ルールもファウル対象です。審判員のジャッジに対しては必ず従ってください。審判員および選手に対する威圧・暴言・侮辱行為はカード対象です。従っていただけない場合は、大会途中でも個人およびチームを失格とする場合があります。



前大会競技風景

【交流イベント】

今大会では、フットサル競技とは別に交流イベントとして施設対抗のリレーを開催します。各施設から5名の参加者を選出してください。リレー内容は以下の通りですが、当日に詳しい競技説明とデモンストレーションを行います。成績優秀なチームには賞品を差し上げます。

◇5名の選手が馬跳び競争様のリレーでボールを運ぶ競技。

◇スタート後、最前列から最後尾までボールを股の間を手渡しして運ぶ。

◇最後尾の選手は、列の横を以下の走行で最前列までボールを運ぶ。

女性：ドリブル 小児（小学生低学年まで）：手で運ぶ

男性：股にボールを挟んでジャンプ

◇これを繰り返し最後尾の選手がゴールしたタイムを競う。

今回のフットサル大会に参加して頂ける施設の代表者は、9月30日（土）までにE-mailにてお申し込みください。ご質問等あれば遠慮なく下記連絡先へお問い合わせください。

施設代表者は、大会概要（特別ルールや参加費、同意書、レク保険など）を必ず各メンバーへ周知していただくようお願いします。

また、大会規模が大きくなったため、今後の大会運営のお手伝いいただくスタッフを募集しています。成績上位チーム（主に優勝チーム）にお願いする予定ですので、あらかじめご了承ください。

申し込み先：maegawa-y@saiseikai-shiga.jp（済生会滋賀県病院 前川優輝宛まで）

お問合せ先：滋賀医大附属病院 リハビリテーション部 渋川武志 TEL：077-548-2111（代表）

申し込み締め切り：9月30日（土）



前回集合写真

国宝・彦根城築城 410 年記念 “彦根城・佐和山城・城下町巡りハイキング”のお誘い

春に続いて秋のハイキング企画です。今年は彦根城築城 410 年の記念の年です。大河ドラマ“おんな城主 直虎”で注目をあびる井伊家の城である彦根城。6 月には滋賀県初ブルーインパルス展示飛行も行われました。記念祭で今年にぎわいをみせるこの彦根をハイキングしてみませんか？

彦根城の観覧券・近江牛弁当付きです。それほどハードなコースではありませんので、是非お誘いあわせの上ご参加ください。

【対 象】

士会員およびその家族
友人・同僚など（実費参加）

【日 時】

平成 29 年 10 月 22 日(日)

午前 9 時集合・点呼

※雨天中止（前日予報で雨マーク中止）

【集 合】

彦根駅東口 近江鉄道資料館前

【定 員】

20 名

定員を超える申し込みがあった場合は、厳正なる抽選を行います。

【行 程】

9:00 彦根駅東口～9:40 龍潭寺～10:20 佐和山城跡～（尾根伝いに別ルートで下山）～
11:20 大洞弁財天～12:00 彦根城公園（昼食：近江牛焼肉弁当をご用意）～
13:00 彦根城・天守閣（13:30 から天守閣前にひこにゃん登場予定）～14:00 玄宮園～
14:30 開国記念館・夢京町キャッスルロード散策もしくは解散

【参加費】

士会員とその家族：1,000 円（小中学生：500 円 未就学児：無料）

同伴者 2 名以降は実費をご負担いただきます。

それ以外の参加者：2,000 円（小中学生：1,300 円 未就学児：600 円）

【非常時携帯品のお願い】

携帯電話、バンドエイド等は携帯ください。その他の応急手当品は幹事が備えます。

【参加者準備物】

運動シューズで可、非常用雨具、帽子、防寒具、必要ならステッキ、飲料水、敷物、着替え、携帯電話、応急薬品、参加費など。

※昼食（近江牛焼肉弁当）と彦根城・玄宮園・開国記念館の共通観覧券は幹事で用意します。

ただし未就学児（小学校低学年の方でも選択可能）はお子様ランチ系のお弁当になります。

参加希望者は、件名を「彦根ハイキング申し込み」とし、①氏名、②所属、③連絡先電話番号（前日・当日に連絡が取れるもの・携帯電話推奨）、④同伴者（性別・年齢・学年）を記入の上、下記メールアドレスへお申し込みください。締め切り後、詳しい案内をお送りします。

申し込みアドレス：ptshiga_kouseibu@yahoo.co.jp（ptshiga の後はアンダーバー）

申し込み締め切り：平成 29 年 9 月 30 日(土)

幹事：奥田重人（東近江市蒲生医療センター・リハビリテーション科）

お問合せ先：上記幹事まで。東近江市蒲生医療センター：0748-55-1175(代)



第 4 回生活支援系研究会

～住宅改修・・・困っていませんか？～ テーマ：住宅改修と福祉用具に対する理学療法の介入

4 回目の生活支援系研究会では、(株)川村義肢の林威智郎様をお迎えし、住宅改修や福祉用具に関する総説的な内容と理学療法介入についての講義を行っていただきます。

開催日時：平成 29 年 9 月 3 日 (日) 9:15 ～受付 9:30 ～ 12:45

会 場：G-NET 滋賀県立男女共同参画センター 1F 視聴覚室

〒523-0891 滋賀県近江八幡市鷹飼町 80 - 4 TEL0748 - 37 - 3751

講 師：林威智郎 様 (株)川村義肢

対 象 者：日本理学療法士協会会員

参 加 費：無 料

特 典：新人教育プログラム C - 5 対象です。

申 込 み：下記メールアドレスまで E-MALL にて事前にお申込み下さい。

件名に「生活支援系研究会申込」と入れ、氏名・所属・会員番号を明記して下さい。

メールアドレス **shigaptkaigo@gmail.com**

申込期限：平成 29 年 8 月 24 日 (木)

定 員：50 名

平成 29 年度定例研修会第 1 回運動器理学療法研究会研修会

テーマ ●『組織修復のための理学療法』

講 師 ●尾崎純 (清泉クリニック整形外科 静岡)

日 時 ●2017 年 11 月 5 日 (日) 10 時～ 15 時 (9 時 30 分より受付)

会 場 ●ピアザ淡海 会議室 (滋賀県大津市におの浜 1-1-20)

備 考 ●都道府県士会主催の講習会・研修会の履修ポイントの 10 ポイントが付与されます。また、専門・認定理学療法士制度のポイント認証を申請中。

参加費 ●県士会員・学生…無料、他士会・他職種等…1,000 円

申 込 ●2017 年 9 月 18 日 (日) ～ 10 月 28 日 (土) 必着

申込期間内に下記の e-mail アドレスまでメールにてお申し込み下さい。県士会員の方は、氏名・所属・TEL を必ずご明記の上お申し込み下さい。他士会員・他職種・学生の方は、氏名 (フリガナ)・職種・所属・TEL を必ずご明記の上お申し込み下さい。

なお、件名には必ず「定例研修会第 1 回申し込み」とご明記下さい。件名に入力が無い場合には迷惑メールと判断がしにくくなり、申し込みを見落としてしまう可能性がありますのでご協力下さい。

e-mail : shigaundouki@gmail.com

運動器理学療法研究会 石崎 裕也 宛

滋賀県理学療法士会 国体支援部 2017 年度第 3 回研修会

テーマ：スポーツにおけるウォーミングアップとクールダウン

日 時：平成 29 年 9 月 10 日（日）10 時～ 16 時（受付 9:30 から）

内 容：スポーツ現場で活躍する理学療法士の育成を目的として、試合や練習前後に実施されるウォーミングアップとクールダウンの実技を中心にすすめます。

また、この研修会で実施されるウォーミングアップとクールダウンを「ベーシックコース」として位置づけて、ベーシックコースを受講された方を対象として「アドバンスコース」も予定しています。

※昨年度（H28. 9/28 H29. 2/26 開催）と同内容です。

前回の研修会に参加された方も復習の機会に是非ご参加よろしくお願い致します。

※今後開催予定：アドバンスコース

競技特性に応じたウォーミングアップ、テーピング、救急法、応急処置
自重を用いたトレーニング等

タイムスケジュール

09:30 受付開始

10:00 ウォーミングアップとクールダウン 理論（講義）と実技

12:00 お昼休憩

13:00 ウォーミングアップとクールダウン 実践（グループワーク）

16:00 終了

講 師：国体支援部 部員

松下 大輔 宇於崎 孝 久田 信壱 富士野 秀峰 土山 裕之 森 宜裕
岡 恭正 鷺見 三四郎 柴田 直紀

会 場：草津～野洲地域で検討中

持 物：体育館シューズ、動ける服装、飲み物

※体育館での実技を中心にすすめますので、お忘れのないようによろしく願いします。

参加費：無料

懇親会：研修会終了後に会場付近で懇親会を予定しています。

参加費は 3000 円～ 5000 円の予定

申し込み方法：E-mail にて、①氏名（ふりがな）、②勤務先の施設名・TEL、③懇親会の参加・不参加を記入の上、事務局まで申し込んで下さい。

なお、以後の連絡は E-mail にて行いますので、必ずパソコンよりお申し込みください。

1 週間以内には返信いたしますので、返信がない場合は再度送信いただくかご連絡ください。

申込締め切り：平成 29 年 9 月 3 日（日）

申し込み先：〒 520-0044 滋賀県大津市京町 2-1-24 あそうクリニック

TEL：077-510-6580

国体支部事務局（担当：柴田）E-mail：pt.shigakokutai@gmail.com

こんな本

読みました!



滋賀医療技術専門学校 理学療法学科
専任教員 大西 均

【題名】
獣の奏者

【著者名】
上橋 菜穂子

【出版社】
講談社



本書は架空の獣(王獣と闘蛇)を兵器として操り、戦争に利用する人間たちのファンタジーである。架空の獣は、「闘蛇」という、人間がまたがって戦闘に使う大きな蛇と、ペガサスのように空を舞う「王獣」である。闘蛇は飼いならす事が可能だが、王獣は飼いならす事が不可能だ。しかし遠い昔、王獣を飼いならす技術は存在した。主人公エリンの母は、闘蛇を飼いならす職人であったが、その過去は王獣使いでもあった。王獣使いは、大きな災いをもたらさないよう、その技を封印していた。主人公エリンは、天性の才により、封印されていた王獣使いの技を手に入れてしまう。エリンは王獣使いの技を手に入れたために、大きな権力に利用され始める。エリンは稀有な能力の持ち主であるがゆえに、国同士の戦争に翻弄されるのである。封印された王獣使いの技により、兵器としての王獣が、闘蛇軍と向き合うことで、過去の災いを再現する。クライマックスに至るには、幼少期のエリン、エリンの恋愛、そして結婚、その子供など多くの物語が連なる。読み出すと瞬時に物語に引き込まれ、睡眠不足が続くという、たちの悪い小説である。レントゲンのX線の発見に始まり、原子力発電など、放射線を操る様になった我々が、原子爆弾として戦争に利用してしまう現実の世界とリンクする、壮大なスペクタクルファンタジーである。全1600ページを超える長編であるが、ぜひご一読いただきたい代物である。

こんな本

読みました!

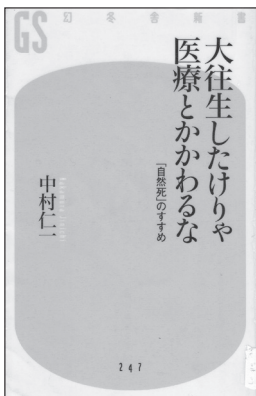


大津市社会福祉事業団
並河 孝

【題名】
大往生したけりや医療とかかわるな

【著者名】
中村 仁一

【出版社】
幻冬舎



刺激的な書名に引き寄せられる。長年病院に勤務していて、医療の中で見えなくなっていたのを気づかせてくれた本であり、それは『自然死』の存在である。著者は京都市伏見区醍醐にある特別養護老人ホームに併設されている診療所に勤務する70代後半のベテラン医師である。多くの高齢者を看取り、多くの経験から自然死を勧める第一人者である。最初に著者の医療の鉄則の2つが書かれている。

- 1、死にゆく自然の過程を邪魔しない。
- 2、死にゆく人間に無用の苦痛を与えてはならない。

自然死は餓死であり、飢餓と脱水のことで、元気な時はこの2つは苦しいものと想像されるが、その前に意識がなくなり(モルヒネ物質が出て)苦しむことはないそうである。死は自然の営みであり、苛酷なことではないと述べている。逆に病院に入院すると、あらゆる手段で鼻や胃から流動食を入れ、点滴もしなければなりません。簡単に死なせてもらえないのです。著者は、死に逝く人に点滴注射や酸素吸入は、本人が幸せに死ぬ過程を妨害する以外なものでもない述べています。それは餓死でなく、水分を受け付けない体に点滴をするから溺死の状態になると述べています。葬儀社の人が言うには、自然死の人は体重が軽いが、病院で亡くなる人は重いといわれるようです。体が水分で腫れあがった状態なのであろう。食べないから死ぬのではなく、「死に時」が来たから食べないのだ!・・・病院にいる時は見えなかったなんてなさけない限りです。目からうろこ、是非一読してほしい本です。

滋賀県理学療法士会問い合わせ先一覧

✓ 事務局

ptshiga@ares.eonet.ne.jp 担当：ケアセンターおおつ 本白水

✓ 入会 異動 財務関係 公文書発送

異動届は協会ホームページ（マイページ）上から行うことになりました。

<http://www.japanpt.or.jp/>

info@shiga-pt.or.jp 担当：滋賀医大 平岩 TEL/FAX 077-548-2670

✓ 発送物関係 総務部

reha@otsu.jrc.or.jp 担当：大津赤十字病院 リハビリテーション科 奥田

折込発送物等あれば、毎月 25 日までに申し出ください

折り込み発送物の発送先の発送範囲についてもお知らせください（会員のみ、関連団体込など）。

各部の事業の配布物に関しても発送に関しては総務部にご相談ください。

✓ ホームページ原稿受付

担当：kojin@belle.shiga-med.ac.jp 担当：滋賀医大 岩井

ホームページ <http://www.shiga-pt.or.jp>

✓ 士会ニュース原稿受付

shigaptnews@yahoo.co.jp 担当：公立甲賀病院 山添

✓ 研修関係 研修部

ptshigakennsyukai@yahoo.co.jp 担当：小児保健医療センター 清岡

✓ 介護保険部

ptkaigohokennbu@yahoo.co.jp 担当：公立甲賀病院訪問リハビリテーション事業所 深江
電話 /FAX は 0748-62-3081

✓ 診療報酬部

rehabili@yasu-hp.jp 担当：野洲病院 辻村

TEL : 077-587-1332 FAX : 077-587-5004

✓ 生涯学習関係 生涯学習管理部

m-ikeya@pt-siaino.ac.jp 担当：滋賀医療技術専門学校 池谷

TEL 0749-46-2322

✓ 厚生事業関係 厚生部

ptshiga_kouseibu@yahoo.co.jp 担当：東近江市蒲生医療センター 奥田

事務局 だより 8月分

○会員数 1002 名 うち新入会手続き中 43 名
○会員施設数 148
○賛助会員 5 社
連絡不能者が 18 名おられます。

新入会された方へ

入会手続きされた方で入会金、会費等が未納で、日本理学療法士協会の規定で会員権利を停止されておられる方が毎年おられます。該当される方には協会から通知が送られていると思います。速やかに入金手続きをされるようお願いいたします。

会員権利停止の方には士会からの郵送物の発送も停止させていただいております。

会員異動について

会員異動の手続きができていないことでトラブルが増えています。

所属施設の変更、県内外への異動、姓の変更、自宅住所の変更などがありましたら必ず、マイページからお手続きください。紙申請は平成 25 年 12 月で廃止されました。

ユーザー名やパスワードをお忘れの場合は「ID・パスワード」再発行申請書を協会に送付して再発行していただく必要がありますのでご注意ください。申請書は協会ホームページの異動・休会・復会等の手続きのページからダウンロードできます。

異動手続きを怠りますと協会や士会からの発送物をお届けできないばかりか、転居後新しい住民の方にご迷惑をおかけしますのご協力お願いいたします。

施設名の変更がありましたら、所属施設の責任者の方のマイページから修正が出来ます。出来ない場合は平岩までお知らせください。

発送物は昨年度から会員区分が施設の方は所属施設の方へ発送することになりました（PT 協会からの発送物を除く）。

県内の病院、施設等にお勤めの方は、必ず所属施設をマイページで登録しておいてください。

日本理学療法士協会ホームページ

<http://www.japanpt.or.jp/>

会費未納の方へ

会費の未納の方は速やかにご入金ください。

2 年以上未納になりますと、自動退会となりますのでご注意ください。

一旦退会となりますと、新プロもりセットされ、これまでためられたポイントも無効になります。協会の損害賠償保険も継続できなくなりますのでご注意ください。

会員異動、会費関係問い合わせ先 法人管理部
〒520-2192 大津市瀬田月輪町
滋賀医科大学医学部附属病院リハビリテーション部
平岩康之 宛
問い合わせ info@shiga-pt.or.jp

編集後記

光陰矢のごとし。それでも忘れてはいけないことはあります。

がんばっている人がいることを心に留めておくことが私たちに出来ることではないでしょうか。

滋賀医療技術専門学校

SHIGA SCHOOL OF MEDICAL TECHNOLOGY

リハビリテーション医学を学ぼう！



理学療法学科・作業療法学科ともに最短資格取得の3年制

学費は3年間で300万円

滋賀県で唯一のリハビリテーションのプロを養成する学校

〒527-0145 滋賀県東近江市北坂町967
学校法人 藍野学院
滋賀医療技術専門学校

TEL :0749-46-2311/FAX:0749-46-2313
E-mail:shiga@aino.ac.jp
<http://shiga.aino.ac.jp/>